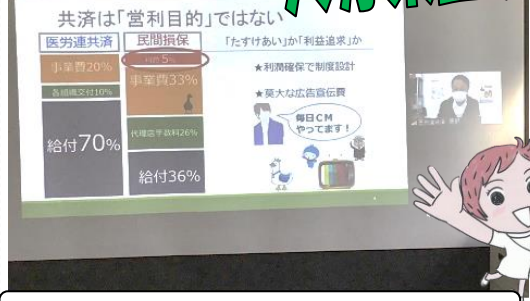


3月3日 大分県医労連第15回女性集会開催！！



3月3日（木）、大分県医労連第15回女性集会は、今年もオンラインで開催しました。参加総数34名（医労連共済から3名も参加してくれました\(^o^)/）毎年3月3日は、『おひな祭り、女の子のお祭だから必ずケーキを食べながら会議を行う』と現職半ばで亡くなった役員から始まりました。昨年に続いてコロナ禍でオンライン、半日ではありましたが、しゃべれば・食べれば・学び行動するを基本ベースに、アクセサリ作り・共済学習会・ケーキを準備しました。今年のテーマは“繋ぐ糸～過去から今へ女性の未来”で、メガネ or マスクチェーンのアクセサリ作りを行いました。講師に全医労大分支部の小笹さんが、誰でも簡単に作れるようにと一人用アクセサリキットを準備して、パワーポイントを使っての分かりやすい説明でした。簡単のようで中々どうして・・・難問のところもあって、「できない～」 「ギャーピース飛んだ！」という声も聞こえる中、苦戦しながら楽しくアクセサリを完成することができました(*^^)v

医労連共済学習会 講師の事務局長鹿野様

共済学習会は、毎年ちゃんと聞いているのに「へーそうなんだ！」となるのは私だけでしょうか・・・(´；ω；)ㄉㄉ。準備したケーキは、アクセサリ作り之余裕のなる人は食べ、余裕のない人は終了後に食べたのではないのでしょうか・・・☺ 最後は、やはり体を動かしてリフレッシュ！！女性集会では、太極拳かヨガかズンバ等を楽しみますが、今年も講師に医療生協労組の角野さんをお願いして、簡単ストレッチを行いリフレッシュしました。



労働組合ってほんなんぞや？

今回は、ジェンダーについて少し考えてみました。

調べる「ジェンダー (gender)」とは、生物学的な性別 (sex) に対し、社会的・文化的につくられる性別のことを指します。世の中の男性と女性の役割の違いによって生まれる性別のこと」と書かれています。ウー良く分からないな・・・(´；ω；) 昔、「女の子 (女性) なんだから女の子 (女性) らしく」「男の子 (男性) なんだから男の子 (男性) らしくしなさい」とかで怒られたことのある世代で育った人は、この言葉に嫌な思いをしたのではないのでしょうか・・・?!

昔、ある洋画で、sex (セックス) と云えば、違った意味として捉える人が居るからジェンダー (gender) と言えはいんじやない!?” という場面がありました。なるほどな・・・と認めてから忘れることなくジェンダー問題を考えるようになりまし。た。「エー私、良くそれ言われてた!!」「〇〇だから」と決めつけられることも多くありました。そんな差別的発言や差別はもう止めてください！です。

そう言っている世の中なのに色んな差別が無くならないのはなぜか?!